

参考資料 2-1
R8.1.19
第 102 回審議会

令和7年度 第1回 市政モニターアンケート
仙台市みどりの基本計画の中間見直しに向けた
アンケート調査
報告書

令和7年 11月
仙台市建設局百年の杜推進部

< 調査概要 >

1 調査の目的

仙台市では、令和3年6月に「仙台市みどりの基本計画 2021-2030」（計画期間：令和3年度～令和12年度 以下、「みどりの基本計画」という）を策定し、「百年の杜づくりで実現する新たな杜の都～みどりを育むひと、みどりが育むまち～」の基本理念のもと、市民・市民活動団体・事業者・行政が協働して、みどりの多様な機能をまちづくりに積極的に活用していく様々な取り組みを進めています。

みどりの基本計画の中間年度となる今年度、計画の中間見直しを行うこととしており、見直しに際し、仙台市のみどりの現状や施策に関する市民の皆様からのご意見を伺いながら検討を進めていきたいと考えております。

本アンケートは、主に、みどりの分野による「脱炭素・気候変動」、「観光」、「こども」、「ダイバーシティ」の施策のほか、公園愛護協力会など市民・市民活動団体・事業者とのみどりの協働に関する施策を検討するための参考とさせていただくため実施したものです。

みどりの基本計画URL：

<https://www.city.sendai.jp/hyakunen-chose/kurashi/shizen/midori/midori/kekaku/kekaku2021-2030.html>

仙台市公園愛護協力会URL：

<https://www.city.sendai.jp/shisetsukanri/aigokouryokukai/aigo.html>

※「みどり」とは、樹林地、草地、農地、単独で生育する樹木や草花の他、河川・海浜などの水辺、公園緑地、広場・グラウンド等のオープンスペースが含まれます。

2 調査対象

令和7年度市政モニター（399名）

- ・郵送モニター：120名
- ・ネットモニター：279名

3 調査時期

令和7年7月24日から8月8日まで

4 調査実施方法

郵送配布・回収及びインターネットによる無記名式調査

5 回収結果

有効回答数 353 人（回収率 88.5%）

6 集計結果の留意事項

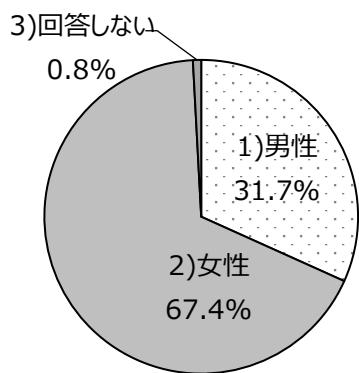
- ・四捨五入の関係から、割合の合計が 100%にならないことがあります。
- ・複数の選択肢を選択する問の割合は、設問項目毎の回答数を有効回答者数で除したものとなっています。
- ・自由記述については、同趣旨のものをまとめ、主なものを掲載し、内容は一部要約しています。また、句読点や固有名詞等の表現を統一するため、回答原文の表現を一部修正しています。

7 調査結果

<回答者の属性>

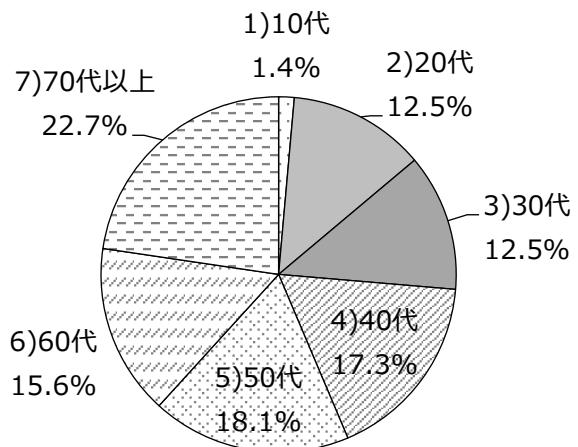
問1：あなたの性別をお答えください。(□は1つ) (n=353)

選択肢	回答数	割合
1)男性	112	31.7%
2)女性	238	67.4%
3)回答しない	3	0.8%
計	353	



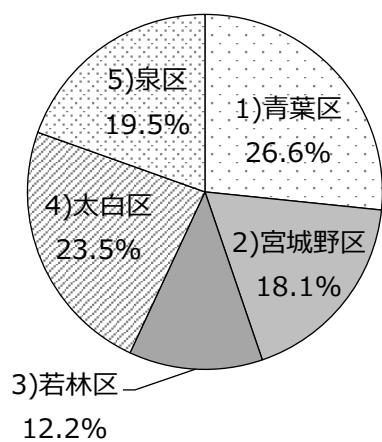
問2：あなたの年代をお答えください。(□は1つ) (n=353)

選択肢	回答数	割合
1)10代	5	1.4%
2)20代	44	12.5%
3)30代	44	12.5%
4)40代	61	17.3%
5)50代	64	18.1%
6)60代	55	15.6%
7)70代以上	80	22.7%
計	353	



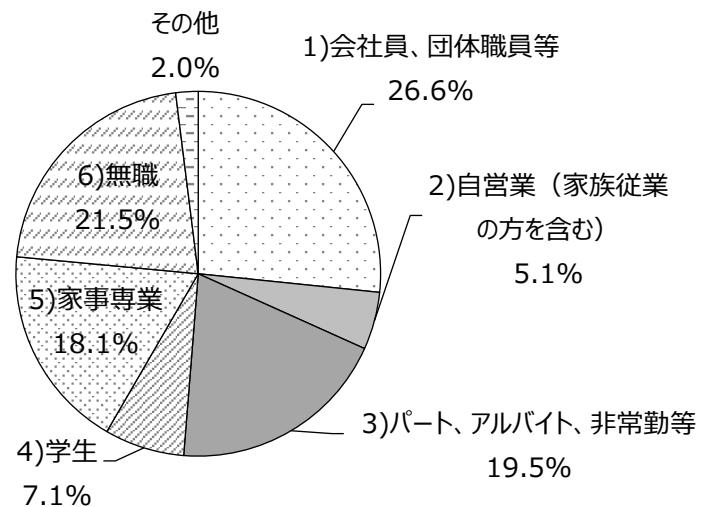
問3：どの区にお住まいですか。(□は1つ) (n=353)

選択肢	回答数	割合
1)青葉区	94	26.6%
2)宮城野区	64	18.1%
3)若林区	43	12.2%
4)太白区	83	23.5%
5)泉区	69	19.5%
計	353	



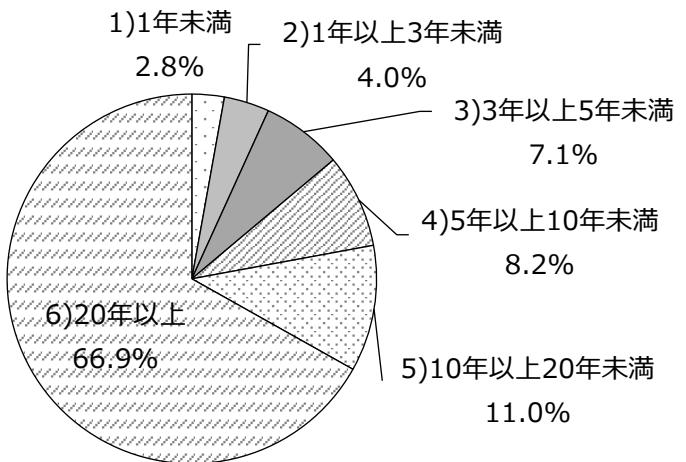
問4：職業をお答えください。(□は1つ) (n=353)

選択肢	回答数	割合
1)会社員・団体職員等	94	26.6%
2)自営業（家族従業の方を含む）	18	5.1%
3)パート・アルバイト・非常勤等	69	19.5%
4)学生	25	7.1%
5)家事専業	64	18.1%
6)無職	76	21.5%
その他	7	2.0%
計	353	



問5：あなたは仙台市にどのくらい住んでいますか。(□は1つ) (n=353)

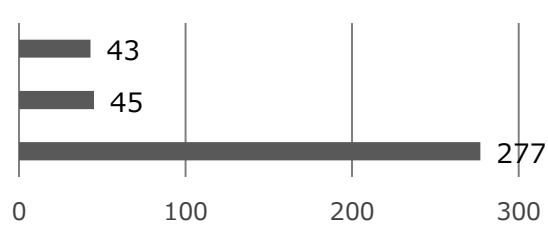
選択肢	回答数	割合
1)1年未満	10	2.8%
2)1年以上3年未満	14	4.0%
3)3年以上5年未満	25	7.1%
4)5年以上10年未満	29	8.2%
5)10年以上20年未満	39	11.0%
6)20年以上	236	66.9%
計	353	



問6：あなたと同居する小学生以下の子さんがいらっしゃるか教えてください。

(□はあてはまるものすべて) (n=353)

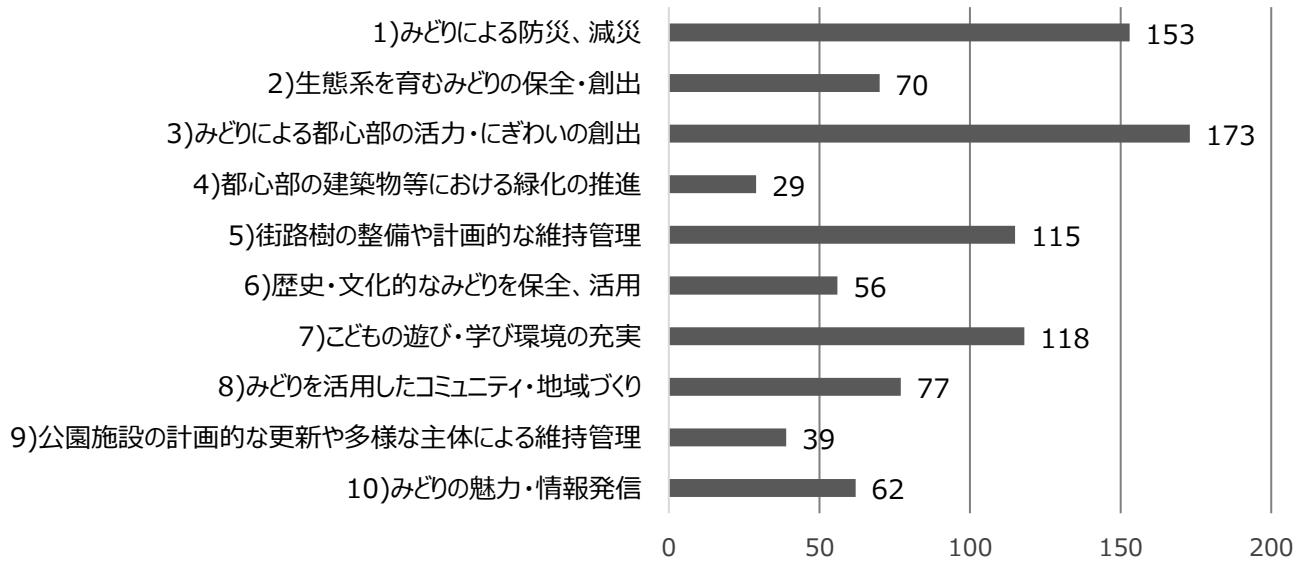
選択肢	回答数	割合
1)未就学児がいる	43	12.2%
2)小学生がいる	45	12.7%
3)いない	277	78.5%
回答者数	353	
回答数計	365	



＜仙台市のみどりに関する施策について＞

問7：仙台市では、令和3年6月に「仙台市みどりの基本計画 2021-2030」を策定し、計画に基づき、様々なみどりに関する取り組みを実施しています。近年、あなたが最も評価する取り組みは何ですか。（団は3つまで）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)雨水対策の推進や市民協働による海岸防災林の再生など、みどりによる防災、減災に関する取り組み	153	43.7%
2)樹林地の保全や、生物多様性に関する普及啓発など、生態系を育むみどりの保全・創出に関する取り組み	70	20.0%
3)都心部の公園の整備や、街路樹のある道路空間の利活用など、みどりによる都心部の活力・にぎわいの創出に関する取り組み	173	49.4%
4)都心部の建築物等における緑化の推進に関する取り組み	29	8.3%
5)街路樹の整備や計画的な維持管理に関する取り組み	115	32.9%
6)歴史・文化的なみどりを保全、活用する取り組み	56	16.0%
7)身近な公園の整備や公園などのみどりによる子どもの遊び・学び環境の充実に関する取り組み	118	33.7%
8)地域の花壇づくりの推進や、みどりに関する活動団体への支援などのみどりを活用したコミュニティ・地域づくりに関する取り組み	77	22.0%
9)公園施設の計画的な更新や、多様な主体による維持管理に関する取り組み	39	11.1%
10)みどりに関する各種行事・イベントの開催、SNSの活用など、みどりの魅力・情報発信に関する取り組み	62	17.7%
回答者数	350	
回答数計	892	

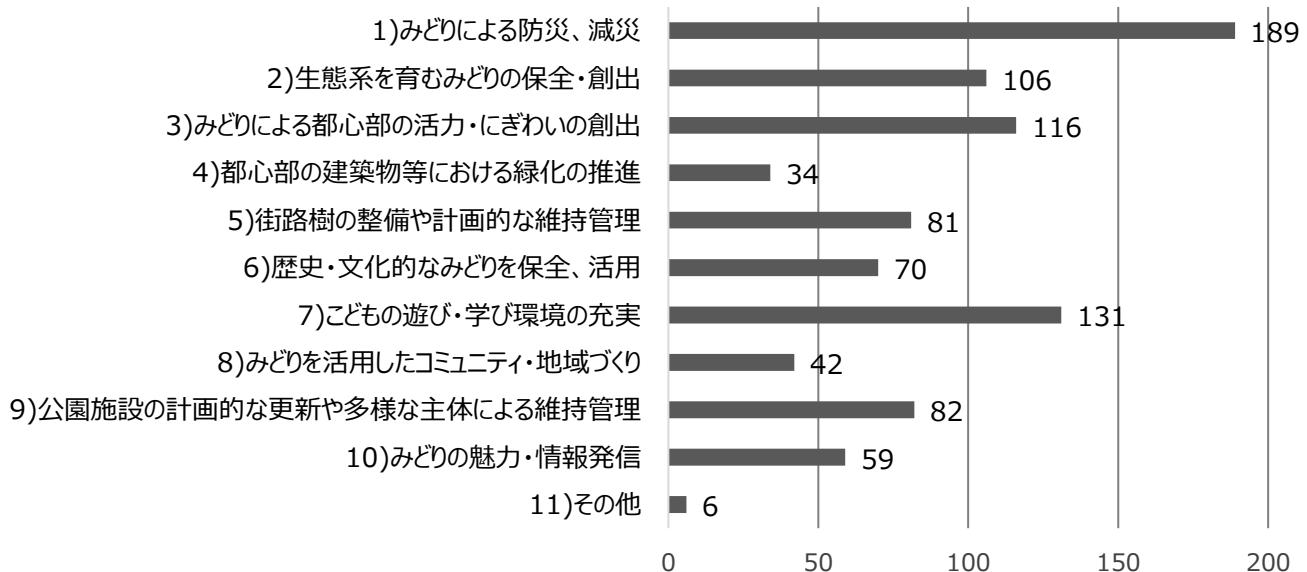


問8：今後、より力を入れて実施すべき取り組みは何だと思いますか。（□は3つまで）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)雨水対策の推進や市民協働による海岸防災林の再生など、みどりによる防災、減災に関する取り組み	189	53.7%
2)樹林地の保全や、生物多様性に関する普及啓発など、生態系を育むみどりの保全・創出に関する取り組み	106	30.1%
3)都心部の公園の整備や、街路樹のある道路空間の利活用など、みどりによる都心部の活力・にぎわいの創出に関する取り組み	116	33.0%
4)都心部の建築物等における緑化の推進に関する取り組み	34	9.7%
5)街路樹の整備や計画的な維持管理に関する取り組み	81	23.0%
6)歴史・文化的なみどりを保全、活用する取り組み	70	19.9%
7)身近な公園の整備や公園などのみどりによる子どもの遊び・学び環境の充実に関する取り組み	131	37.2%
8)地域の花壇づくりの推進や、みどりに関する活動団体への支援などのみどりを活用したコミュニティ・地域づくりに関する取り組み	42	11.9%
9)公園施設の計画的な更新や、多様な主体による維持管理に関する取り組み	82	23.3%
10)みどりに関する各種行事・イベントの開催、SNSの活用など、みどりの魅力・情報発信に関する取り組み	59	16.8%
11)その他	6	1.7%
回答者数	352	
回答数計	916	

その他：

- 既存のみどりを守り育てる取り組み
- 取組みを行っていること自体、知らなかった 周知から始めるべきである



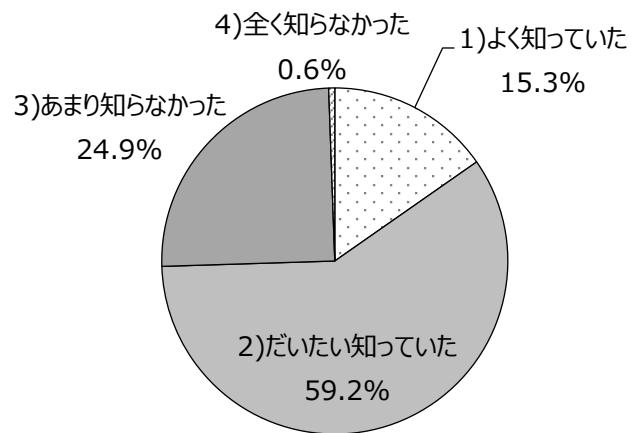
<みどりの機能を活かしたまちづくりについて>

問9：みどりは、以下に示す生活の質を高めるための様々な機能を持っています。また、これらの機能を複数同時に発揮する特徴があります。

- ・都市の気温上昇（ヒートアイランド現象など）をやわらげる機能
- ・大気を浄化（二酸化炭素を吸収）したり、騒音をやわらげたりする機能
- ・建築物や道路など、施設周辺の景色を整え、まちに風格や落ち着きを与える機能
- ・植物や昆虫、鳥類、小動物などの生物に生息地を与え、生物多様性を保全する機能
- ・スポーツや野外レクリエーション、環境教育、コミュニティ形成などの活動の場を提供する機能
- ・散歩・休憩などの場所を提供する機能
- ・洪水やかけ崩れなどの災害を防止するほか、火災が起きた際の延焼遅延や拡大防止、津波の減災をする機能
- ・災害時の避難場所を提供する機能
- ・生活にうるおいを与え、心をなごませる機能

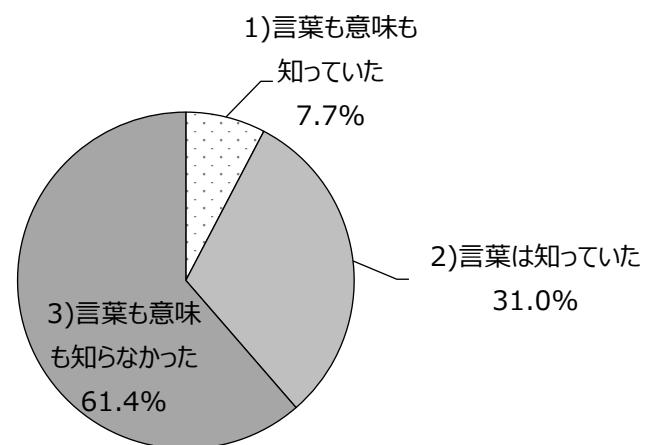
あなたはみどりにはこれらの様々な機能があることを知っていましたか。（□は1つ）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)よく知っていた	54	15.3%
2)だいたい知っていた	209	59.2%
3)あまり知らなかった	88	24.9%
4)全く知らなかった	2	0.6%
計	353	



問10：問9で示したみどりの機能に着目してまちづくりに活かす考え方、もしくは取り組みを「グリーンインフラ」と呼びます。あなたは「グリーンインフラ」という言葉や意味を知っていましたか。（□は1つ）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)言葉も意味も知っていた	27	7.7%
2)言葉は知っていた	109	31.0%
3)言葉も意味も知らなかった	216	61.4%
計	352	

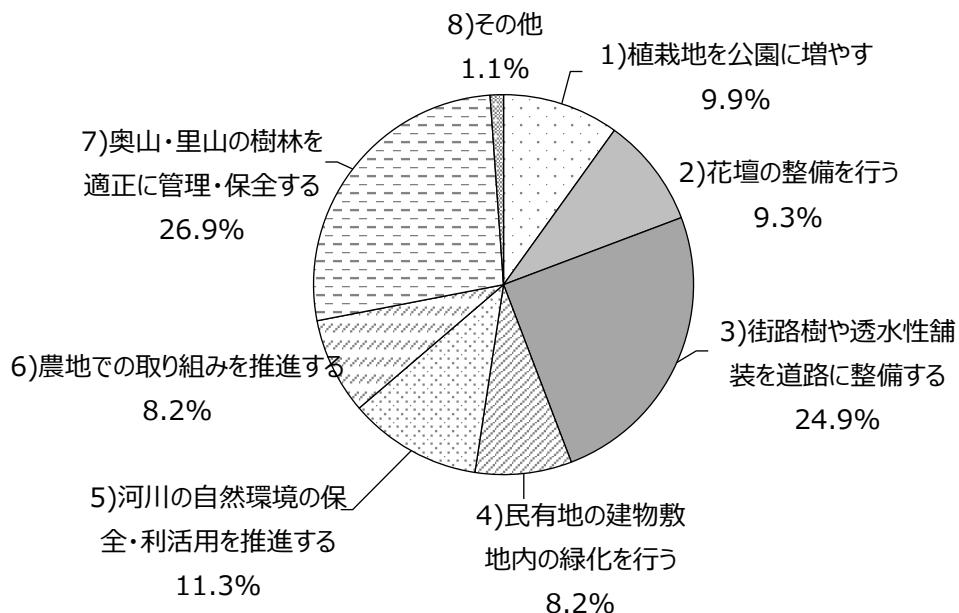


問 11：仙台市がグリーンインフラの考え方を取り入れたまちづくりを推進するために、あなたはどのような取り組みが大切だと思いますか。（図は1つ）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)緑陰形成や景観の向上などを図るために、植栽地を公園に増やす	35	9.9%
2)地域住民のコミュニティ形成などを図るために、花壇の整備を公有地（公園含む）や未利用地で行う	33	9.3%
3)緑陰形成や雨水流出抑制などを図るため、街路樹や透水性舗装を道路に整備する	88	24.9%
4)まちの景観向上や、緑陰形成などを図るため、民有地の建物敷地内の緑化を行う	29	8.2%
5)生物多様性の確保や景観の保全、水辺のにぎわいづくりを図るため、河川の自然環境の保全・利活用を推進する	40	11.3%
6)雨水流出抑制を図るため、水田に降った雨を一時的に貯留する「田んぼダム」など、農地での取り組みを推進する。	29	8.2%
7)生物多様性の保全や二酸化炭素の吸収、水質浄化、水源の涵養などの機能を発揮させるため、奥山・里山の樹林を適正に管理・保全する	95	26.9%
8)その他	4	1.1%
計	353	

その他：

- ・上記1から7までのすべてが大切
- ・今あるみどりの維持管理や使い方の見直しが重要
- ・地球温暖化を止めるみどりづくり

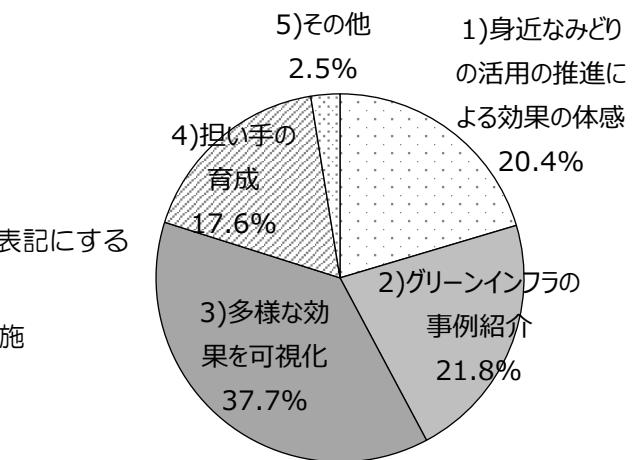


問12：グリーンインフラの考え方が市民に定着するために、あなたはどのような取り組みが大事だと考えますか。（図は1つ）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)園芸療法・森林療法やウォーキングによる健康増進など、身近なみどりの活用の推進によりグリーンインフラの効果を体感してもらう	72	20.4%
2)家庭や地域でも取り組めるグリーンインフラの事例を紹介し、市民への普及啓発を行う	77	21.8%
3)グリーンインフラの多様な効果を可視化して、市民に周知し、市民がグリーンインフラに取り組む機運を醸成する	133	37.7%
4)こどもを対象にみどりの機能やグリーンインフラに関する講座を行い、普及啓発を行うとともに、グリーンインフラの取り組みを持続的に実施できるよう担い手を育成する	62	17.6%
5)その他	9	2.5%
計	353	

その他：

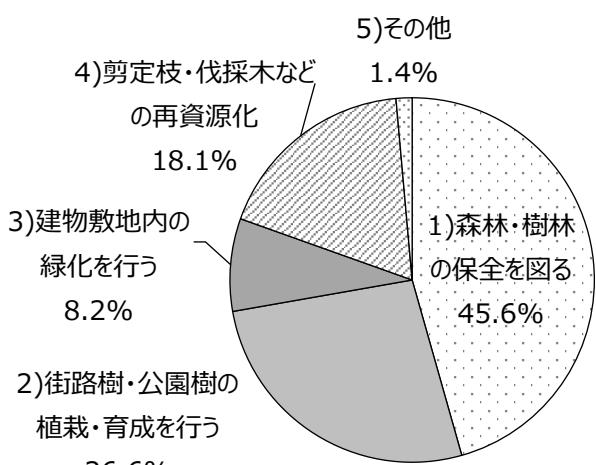
- ・SNS等で効果やデータを発信
- ・テレビや市政だよりによる広報
- ・グリーンインフラの導入に対し補助金を出す
- ・カタカナの表記は高齢者などには伝わりにくいので日本語表記にする
- ・市長を含む市職員全員がみどりのリボンと付ける
- グリーンインフラdayを設ける等の普及啓発や表彰の実施
- ・市民への定着は難しい。企業への定着に重きを置くべき



＜みどりを活かした脱炭素社会・気候変動への対応について＞

問13：みどりにより脱炭素社会・気候変動への対策を図るために、あなたはどのような取り組みが必要だと考えますか。（図は1つ）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)森林・樹林の保全を図る	161	45.6%
2)街路樹・公園樹の植栽・育成を行う	94	26.6%
3)建物敷地内の緑化を行う	29	8.2%
4)剪定枝・伐採木などみどり由来の資源を、公園のマルチング材、堆肥、バイオマス燃料として有効活用する	64	18.1%
5)その他	5	1.4%
計	353	



その他：

- ・緑化を進めるだけでなく、手入れを継続することが重要
- ・市民に花（植物）の引換券を配布し各家庭で緑を育てる
- ・「1」や「2」だと思うが、実際は伐採されることの方が多いヒートアイランド化を実感している
現存の公園、広瀬川流域のみどりを守り、市街地の新規の建造物には植栽を義務化する
- ・貢献が認められる人、企業を表彰する

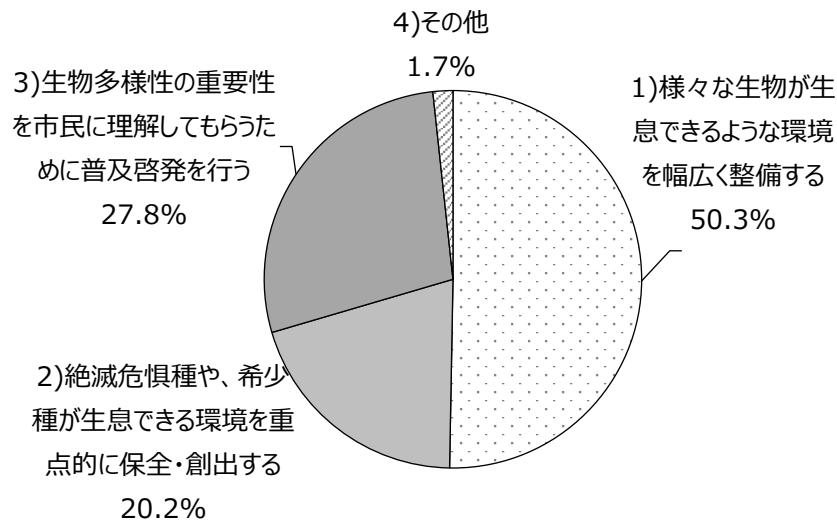
<みどりによる生物多様性の向上について>

問 14：仙台市内で生物多様性を向上させるために、みどりの分野で重点的に取り組むべきことはなんですか。（図は1つ）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)様々な生物が生息できるような環境を幅広く整備する	177	50.3%
2)絶滅危惧種や、希少種が生息できる環境を重点的に保全・創出する	71	20.2%
3)生物多様性の重要性を市民に理解してもらうために普及啓発を行う	98	27.8%
4)その他	6	1.7%
計	352	

その他：

- ・街路樹は整備が行き届きにくく交通の妨げになることが多い みどりと触れ合えたり保全できる拠点を
重点的に整備することが効果的だと思う
- ・里山を増やす

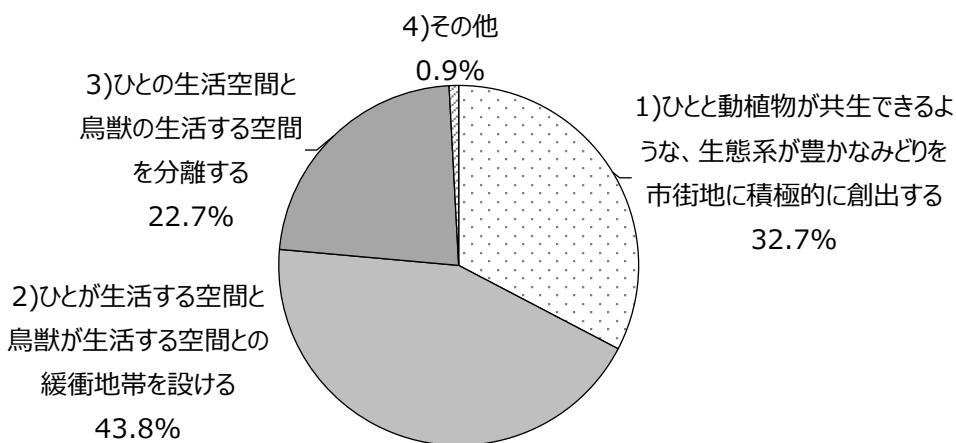


問15：動植物との共生に着目した際に、あなたは、市街地のみどりと郊外のみどりの関わり合いについてどうあるべきと考えますか。（図は1つ）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)鳥獣害などへの対策を充実化させつつ、ひとと動植物が共生できるような、生態系が豊かなみどりを市街地に積極的に創出する	115	32.7%
2)市街地と郊外との間に、見通しの良い樹林地を設けるなど、ひとが生活する空間と鳥獣が生活する空間との緩衝地帯を設ける	154	43.8%
3)郊外のみどりと市街地のみどりとの連続性を、生物多様性を維持するための必要最小限とし、ひとの生活空間と鳥獣の生活する空間を分離する	80	22.7%
4)その他	3	0.9%
計	352	

その他：

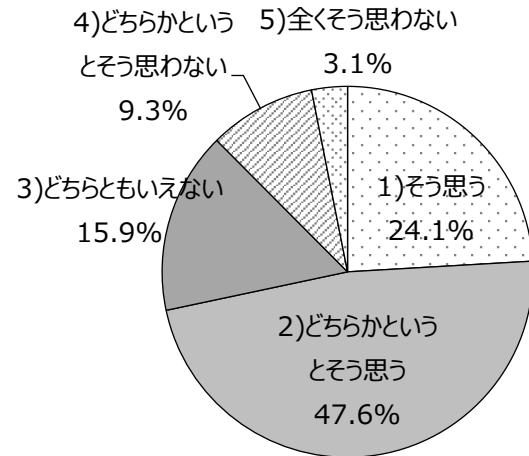
- ・新たにみどりをつくると維持が必要となる 人の生活空間に自然が食い込まないようにすることが重要
- ・上記1～3はどれも適切ではない
- ・2の緩衝地帯の設置に反対 鳥獣は緩衝地帯を識別できず、失敗例が多数ある



<みどりを活かしたまちのにぎわいづくり、交流人口の拡大について>

問16：あなたは仙台のみどりが、他の都市にはない、仙台独自の魅力であると思いますか。（「他の都市」とは仙台市以外の都市を指し、海外の都市も含めます。）（図は1つ）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)そう思う	85	24.1%
2)どちらかというとそう思う	168	47.6%
3)どちらともいえない	56	15.9%
4)どちらかというとそう思わない	33	9.3%
5)全くそう思わない	11	3.1%
計	353	

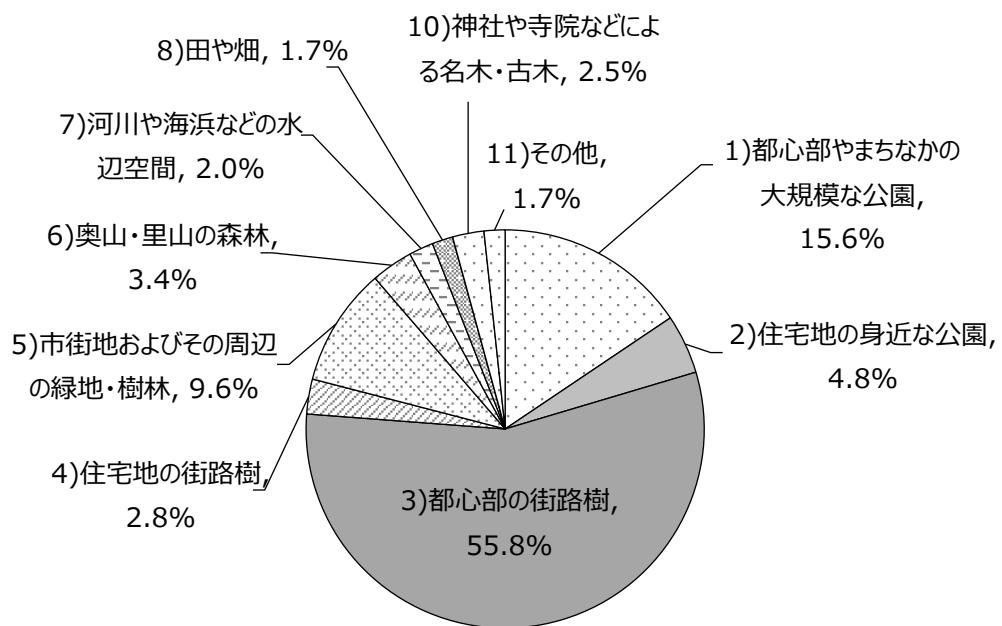


問 17：他都市のみどりと比較して、あなたは仙台のどのようないみどりが充実していると思いますか。
(□は1つ) (n=353)

選択肢	回答数	割合
1)都心部やまちなかの大規模な公園	55	15.6%
2)住宅地の身近な公園	17	4.8%
3)都心部の街路樹	197	55.8%
4)住宅地の街路樹	10	2.8%
5)市街地およびその周辺の緑地・樹林	34	9.6%
6)奥山・里山の森林	12	3.4%
7)河川や海浜などの水辺空間	7	2.0%
8)田や畠	6	1.7%
9)市街地の民間建物敷地内のみどり	0	0%
10)神社や寺院などによる名木・古木	9	2.5%
11)その他	6	1.7%
計	353	

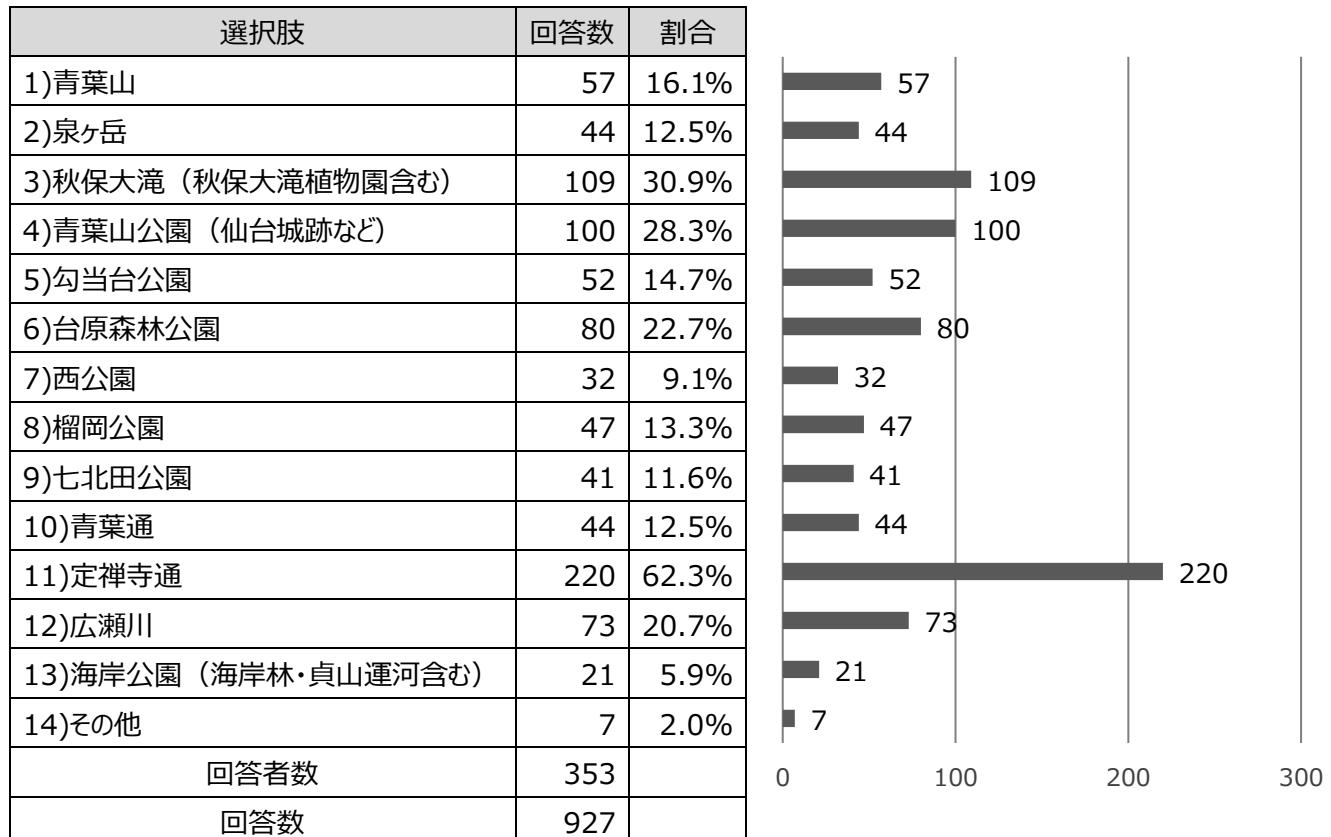
その他：

- ・ほかの都市より充実している点はない



問 18：あなたが他都市の方に自慢できる、またはお勧めしたい仙台市のみどりとは何ですか。

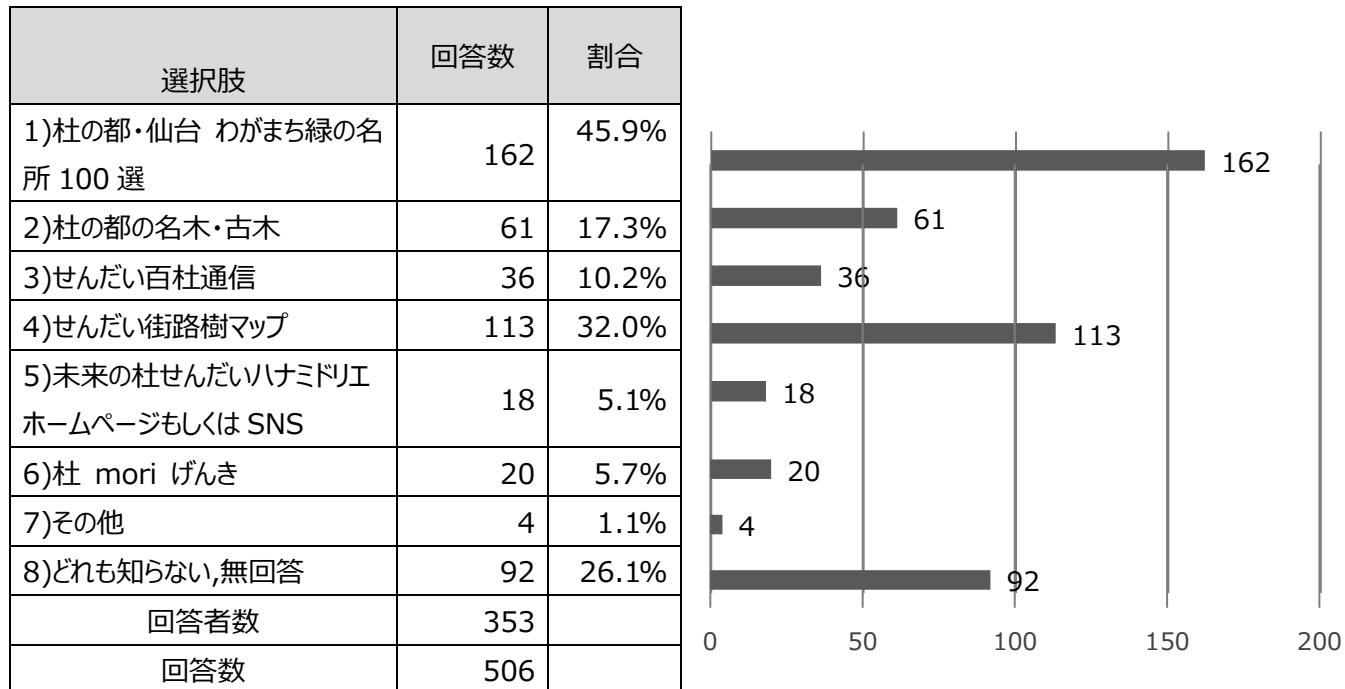
(図は 3 つまで) (n=353)



その他：

- 楽天球場施設 • 水の森公園 • 太白山 • 野草園 • 錦町公園 • 宮城野通 • 中田中央公園
- どこも自慢できない

問 19：仙台市では、市内のみどりの魅力を知つてもらうために、様々な情報発信に取り組んでいます。
 あなたが知つてゐる、みどりに関する情報媒体はどれですか。（図はあてはまるものすべて）
 （n=353）



その他：

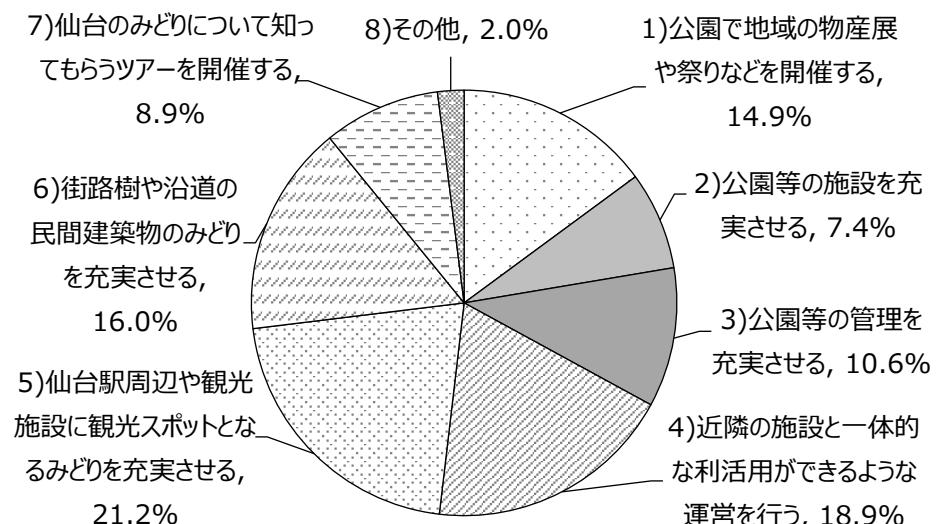
- 観光案内書、パンフレット等
- 市政だよりや新聞から情報を得ている

問 20：都心部やまちなかのみどりをまちのにぎわいづくりや観光資源として活用するために、あなたは
 どのようなことが重要だと考えますか。（図は1つ）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)既存の公園で、地域の物産展や祭りなどを開催する	52	14.9%
2)既存の公園等の施設を充実させる	26	7.4%
3)既存の公園等の管理を充実させる	37	10.6%
4)1つの施設で完結するのではなく、近隣の施設を含めて案内するなど、一体的な利活用ができるような運営を行う	66	18.9%
5)東北仙台の玄関口である仙台駅周辺や観光施設に観光スポットとなるみどりを充実させ、来訪者をもてなす	74	21.2%
6)街路樹や沿道の民間建築物のみどりを充実させ、にぎわいや観光の資源となるみどり同士をつなげる	56	16.0%
7)公園や街路樹、名木・古木を巡り、仙台のみどりについて知つてもらうツアーを開催する	31	8.9%
8)その他	7	2.0%
計	349	

その他：

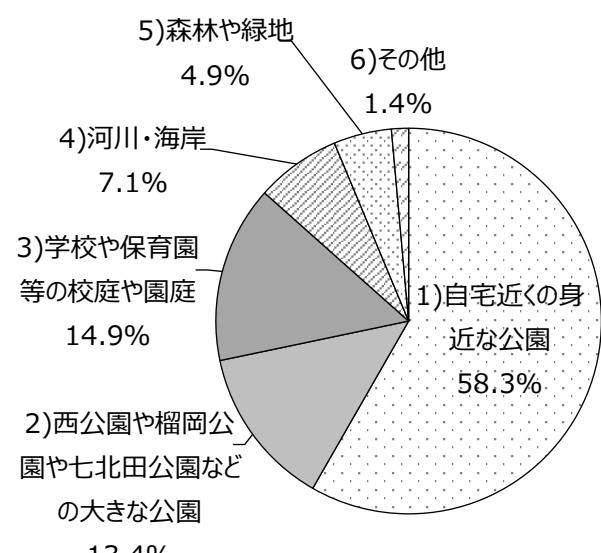
- ・広瀬川周辺に遊歩道や水遊びできる場所を整備し、広瀬川と親しむハードルを下げる
- ・青葉通などに歩行者天国の日を作り、ハイキューやブルージャイアントなど仙台が舞台の作品と連携し、緑や都市空間を楽しむ文化を育む
- ・みどり自体を目的にするのではなく、あくまで環境の中で適度にみどりが入っていればよいと思う



<みどりと子どもの関わり合いについて>

問21：屋外において、子どもが遊ぶ環境の充実を特に図るべき場所はどこだと思いますか。(□は1つ)
(n=353)

選択肢	回答数	割合
1)自宅近くの身近な公園	204	58.3%
2)西公園や榴岡公園や七北田公園などの大きな公園	47	13.4%
3)学校や保育園等の校庭や園庭	52	14.9%
4)広瀬川や七北田川などの河川・海岸	25	7.1%
5)青葉の森緑地や水の森公園などの森林や緑地	17	4.9%
6)その他	5	1.4%
計	350	



その他：

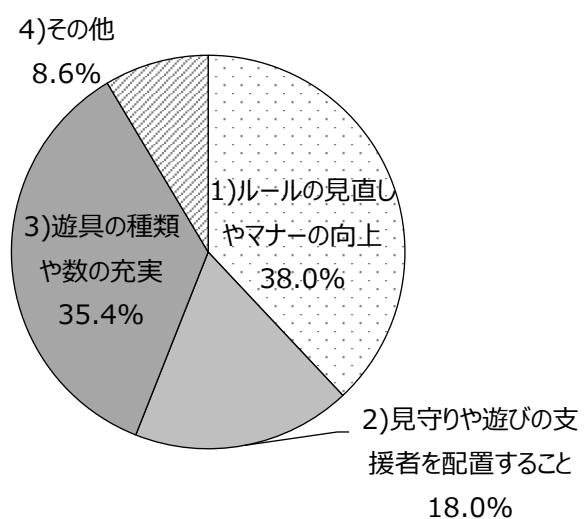
- ・学校や保育施設の校庭・園庭を管理のもとで開放し、地域の子どもたちが自由に遊べる場として活用すべき
- ・街路樹の間隔調整や市有地の除草など、子どもが安心して通れる環境づくりを行い、通学・通園路を安全に維持する
- ・これから気候変動等にも対応出来る公園にする

問 22：身近な公園での遊びの環境の充実を図るために、重点的に取り組むべきことは何だと思いますか。

(※身近な公園とはお住まいから徒歩で行ける程度の距離にある比較的小さな公園のことです。)

(団は 1 つ) (n=353)

選択肢	回答数	割合
1)利用ルール（例えば、花火やボール利用等）の見直しや利用マナーの向上	133	38.0%
2)見守りや遊びの支援者を配置すること	63	18.0%
3)遊具の種類や数の充実	124	35.4%
4)その他	30	8.6%
計	350	



その他：

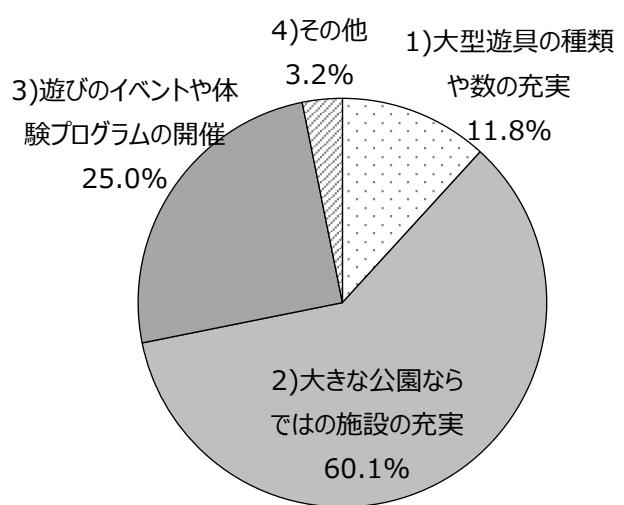
- ・ベンチ、東屋等の老朽化対策や整備
- ・トイレや水場の整備
- ・遊具や砂場に日よけを設置
- ・バスケットゴールなど運動設備の設置
- ・ボール遊び、スケボーができる公園施設整備やルールの整理
- ・過度な規制の緩和
- ・地域の理解を促す取り組み
- ・広く自由に遊べるスペースの確保
- ・季節の植物の育成環境整備
- ・花壇や砂場の手入れ
- ・除草等の維持管理
- ・明るく安全な公園づくり
- ・高齢者だけでなく子どもの意見も反映
- ・公園利用状況の調査と改善
- ・冒険あそび場など NPO への支援

問 23：大きな公園での遊びの環境の充実を図るために、重点的に取り組むべきことは何だと思いますか。

(※「大きな公園」とは、お住まいから車や公共交通機関で行く距離にある、様々な施設が整備された公園のことです。七北田公園や榴岡公園のような大きな広い公園を指しています。)

(団は 1 つ) (n=353)

選択肢	回答数	割合
1)大型遊具の種類や数の充実	41	11.8%
2)大きな公園ならではの施設（大きな芝生広場、水遊び施設、自転車等の乗りもの等）の充実	209	60.1%
3)遊びのイベントや体験プログラムの開催	87	25.0%
4)その他	11	3.2%
計	348	



その他：

- ・駐車場の整備
- ・管理者の目が行き届いた安全管理
- ・みどり（植物）の保全、整備
- ・除草、剪定等の維持管理、遊具等の施設の安全点検
- ・飲食物の充実
- ・利用ルールの見直し

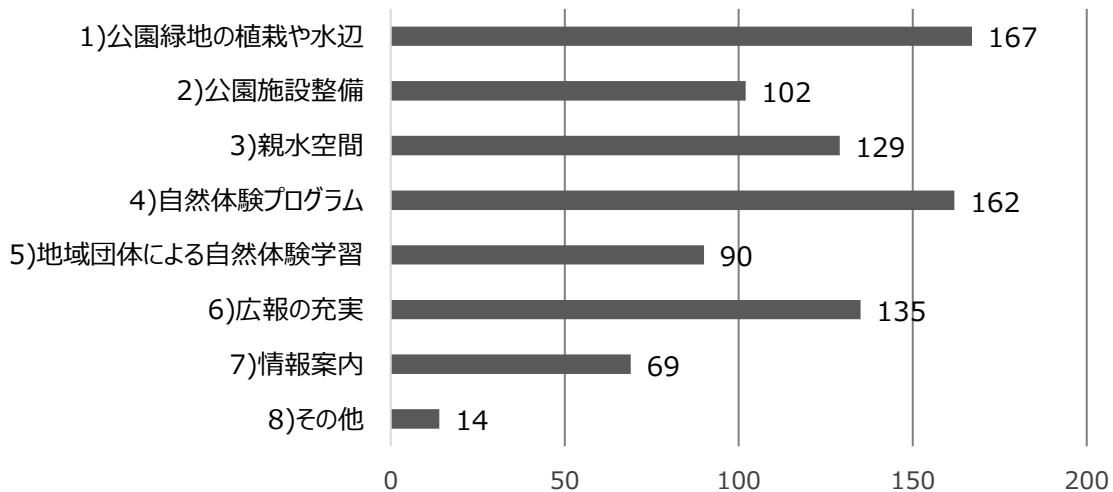
問 24：屋外で、子どもが自然とふれあう機会の創出のために、どのような取り組みが必要であると考えますか。(団は 3 つまで) (n=353)

選択肢	回答数	割合
1)公園緑地などにおいて多様な植栽や水辺の創出など自然環境を充実させる	167	47.4%
2)都市近郊の公園緑地等において園路等の施設を整備する	102	29.0%
3)河川等で水に触れ合える親水空間を整備する	129	36.6%
4)野草園や青葉の森緑地など豊かな自然環境がある公園緑地などにおいて、自然体験プログラムの充実を図る	162	46.0%
5)公園緑地等において、地域団体等による自然体験学習の機会を創出する	90	25.6%
6)自然体験ができる場所やプログラムのお知らせなど、広報の充実を図る	135	38.4%
7)公園緑地において自然解説サインや案内マップなど、情報案内の充実を図る	69	19.6%
8)その他	14	4.0%
回答者数	352	
回答数計	868	

その他：

- ・校庭や公園などの身近な自然環境の整備
- ・公共交通機関や駐車場料金の見直しなど、アクセス面の改善
- ・行事や教育活動への自然体験の組み込み

- 既存の自然環境（里山、公園、森林など）の魅力を広め、利用促進を図る
- 主催者だけでなく、地域住民を巻き込んだ企画や運営の工夫をする
- 清潔なトイレや広い芝生、浅い水辺など、子どもが安心して楽しめる設備の整備



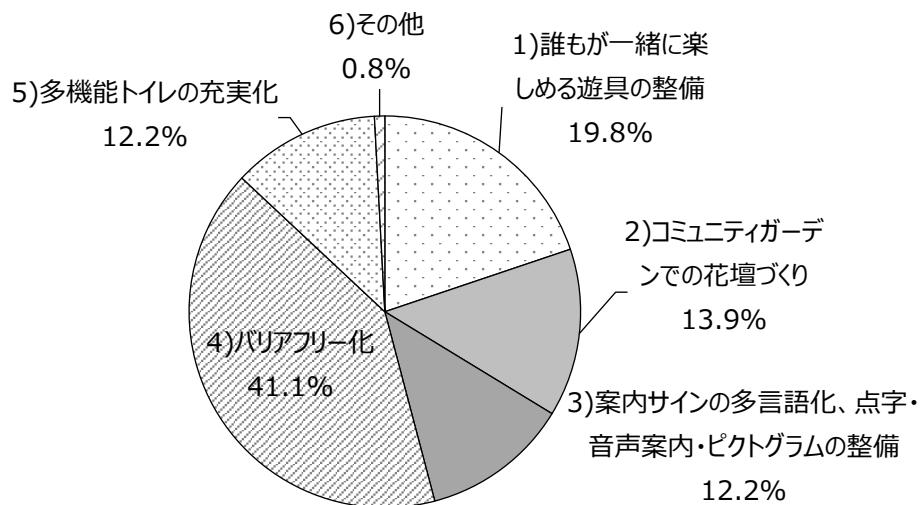
<みどりによる多様性に配慮したまちづくりについて>

問25：仙台市では、さまざまな「ちがい」を受容してきた歴史や風土、市民協働といった都市個性を土台とし、さらに発展させながら、誰もが安全・安心に暮らし、自分らしく活躍できるまちづくりを進めています。あなたは、さまざまちがいを受け入れる社会を実現するために、公園づくりで強化すべき取り組みは何だと思いますか。（※「ちがい」とは、性別や年齢、民族など、外から見えやすい「表層のちがい」だけでなく、外からは見えにくい価値観や経験といった「深層のちがい」も含まれます。）（団は1つ）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1) 障害の有無、年齢、性別、能力に関わらず誰もが一緒に楽しめる遊具（インクルーシブ遊具）の整備	70	19.8%
2) 障害の有無、年齢、性別、能力に関わらず誰もが交流できるコミュニティガーデンでの花壇づくり	49	13.9%
3) 公園や緑地の案内サインの多言語化、点字・音声案内・ピクトグラムの整備	43	12.2%
4) 園路における凹凸の解消や傾斜路の整備などによる移動の円滑化（バリアフリー化）	145	41.1%
5) 多機能トイレの充実化	43	12.2%
6) その他	3	0.8%
計	353	

その他：

- ・トイレを充実させてほしい
- ・高齢者や子供にもわかりやすい表示が欲しい



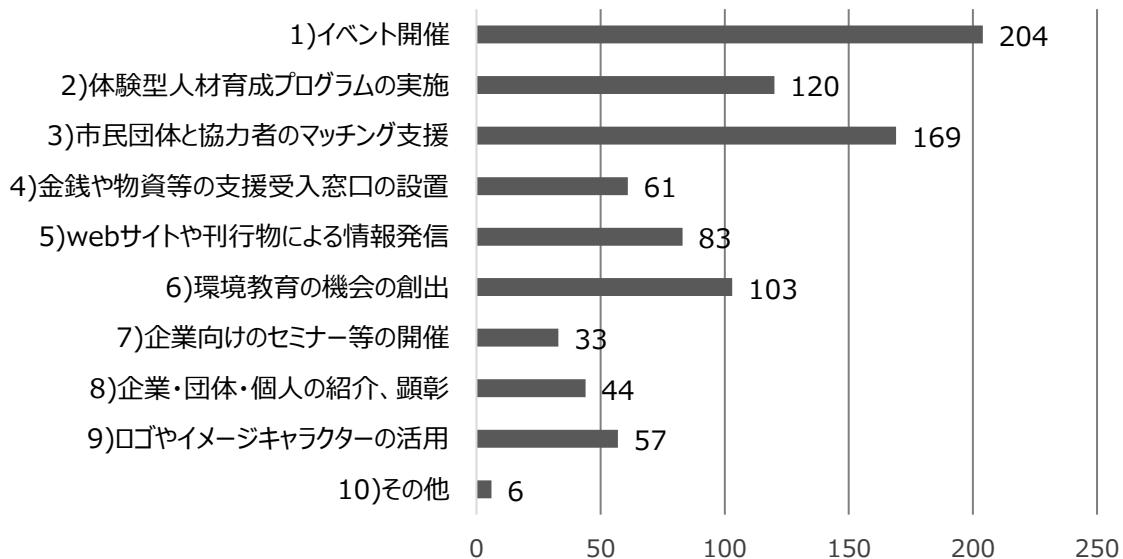
＜市民協働によるみどりの保全・創出、みどりの普及啓発について＞

問26：仙台市では、令和5年に開催された全国都市緑化仙台フェアによって培われた市民協働の取り組みを継続するため、令和6年度に「未来の杜せんかいネット ハナミドリ工」を開始し、緑化活動をしたい個人や市民団体、緑化活動を通じて地域貢献をしたい企業などをつなぐ取り組みを進めています。市民や企業に、みどりの活動に関心を持ってもらい、市民や市民団体、企業が関わり合いながら協働で取り組むために、あなたが、市の取り組みとして必要だと思うものは何ですか。（図は3つまで）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)初めての方でも気軽に参加でき、企業も地域貢献の機会となる花植えイベントなどの開催	204	58.0%
2)みどりの活動を行うために必要な技術や知識を取得する体験型人材育成プログラムの実施	120	34.1%
3)担い手や資機材の不足に悩む市民団体と、みどりの活動に意欲のある市民・企業をつなぐ役割	169	48.0%
4)みどりに関する活動への企業等からの金銭や物資等の支援受入窓口の設置	61	17.3%
5)みどりに関するイベントや活動を紹介するwebサイトや刊行物の作成	83	23.6%
6)こども・若者に対する環境教育の機会の創出	103	29.3%
7)企業価値をみどりで高める方法等を学ぶセミナー等の開催	33	9.4%
8)みどりの活動に参加や協力している企業・団体・個人の紹介、顕彰	44	12.5%
9)ロゴやイメージキャラクターの活用	57	16.2%
10)その他	6	1.7%
回答者数	352	
回答数	880	

その他：

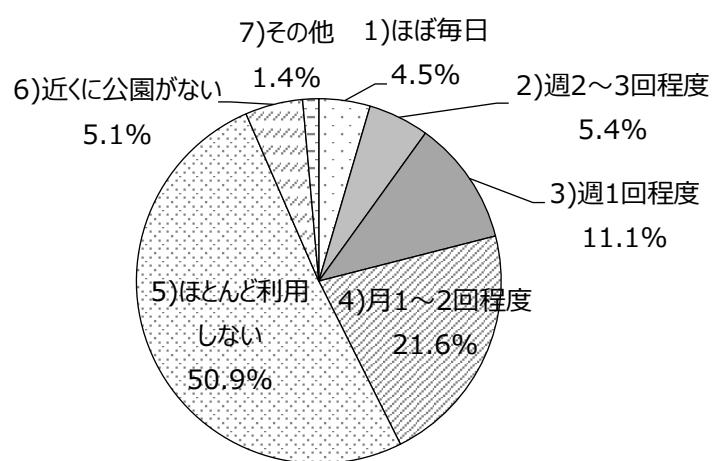
- ・協力企業の宣伝 •企業の取り組みを広め、多くの市民に参加していただく
- ・企業OBや高齢者等へのボランティア公報 •『みどりの相談所』の拡充、移動相談
- ・みどりの活動を行うために必要な技術や知識を習得するイベントの実施



＜身近な公園について＞

問 27：あなたはお住まいの近くにある公園をどれくらい利用しますか。(※「お住まいの近くにある公園」とは、目安として、歩いて 10 分以内の場所にある公園のことです。)(囲は 1 つ)(n=353)

選択肢	回答数	割合
1)ほぼ毎日	16	4.5%
2)週 2~3 回程度	19	5.4%
3)週 1 回程度	39	11.1%
4)月 1~2 回程度	76	21.6%
5)ほとんど利用しない	179	50.9%
6)近くに公園がない	18	5.1%
7)その他	5	1.4%
計	352	



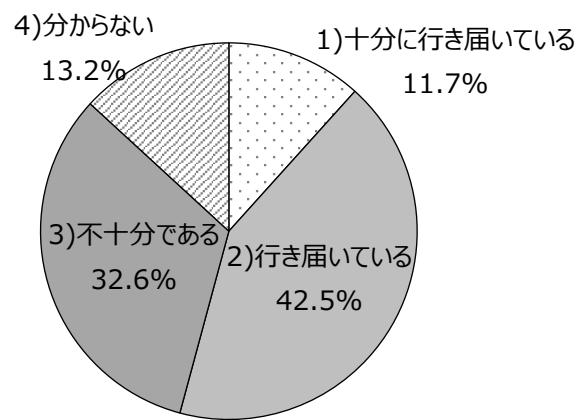
その他：

- ・孫が来た時に連れていくので、回数では答えられない •たまに草取りをしている
- ・自身は利用しないが、子供たちは涼しい時期は週 3~4、夏期は月 1~2 回の利用
- ・週 4 回程度

<問27で「1～5」または「その他」に回答した方に伺います>

問28：あなたは住まいの近くの公園の維持管理状況をどう思いますか。（□は1つ）（n=335）

選択肢	回答数	割合
1)除草や施設修繕等の維持管理が十分に行き届いている	39	11.7%
2)除草や施設修繕等の維持管理が行き届いている	142	42.5%
3)除草や施設修繕等の維持管理が不十分である	109	32.6%
4)分からぬ	44	13.2%
計	334	

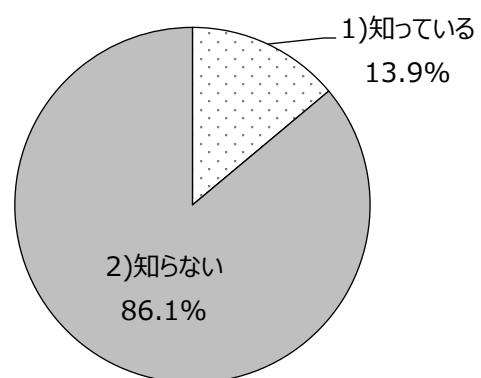


<公園でのボランティア団体について>

問29：本市には公園が約1,860公園ありますが、そのうち1,300公園以上に「公園愛護協力会」というボランティア団体が結成されています。公園愛護協力会の皆さんには除草や清掃、花壇づくり、施設点検などの環境美化活動のご協力をいただいており、本市の身近な公園の維持管理を行ううえで欠かせない存在となっています。

あなたは公園愛護協力会を知っていますか。（□は1つ）（n=353）

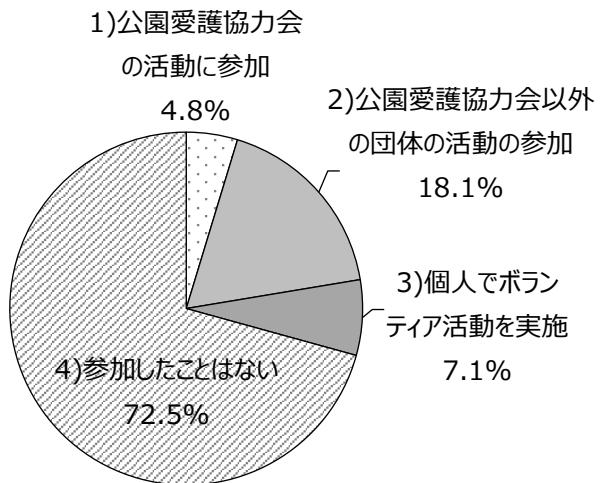
選択肢	回答数	割合
1)知っている	49	13.9%
2)知らない	303	86.1%
計	352	



問30：あなたはお住まいの近くの公園の環境美化活動に参加したことがありますか。

(団は当てはまるものすべて) (n=353)

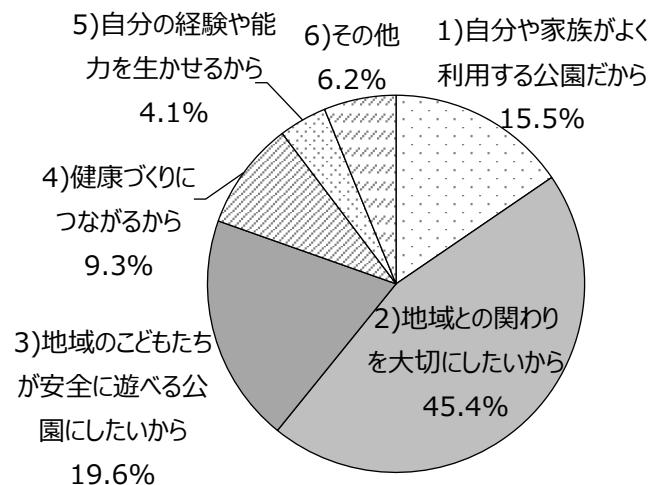
選択肢	回答数	割合
1)公園愛護協力会の活動に参加したことがある	17	4.8%
2)公園愛護協力会以外の団体の活動に参加したことがある	64	18.1%
3)個人でボランティア活動を行ったことがある	25	7.1%
4)参加したことはない	256	72.5%
回答者数	353	
回答数	362	



<問30で1~3に回答した方にお伺いします。>

問31：あなたが活動に参加しようと思った理由は何ですか。(団は1つ) (n=97)

選択肢	回答数	割合
1)自分や家族がよく利用する公園だから	15	15.5%
2)地域との関わりを大切にしたいから	46	45.4%
3)地域のこどもたちが安全に遊べる公園にしたいから	21	19.6%
4)健康づくりにつながるから	10	9.3%
5)自分の経験や能力を生かせるから	4	4.1%
6)その他	6	6.2%
計	97	



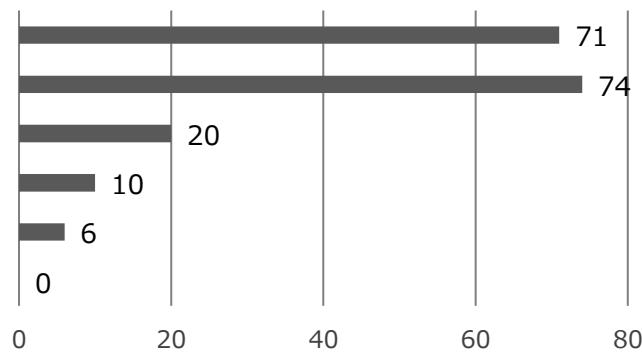
その他：

- ・学校行事やボランティアサークル活動の一環として参加
- ・放置され荒廃した状態を見るに見かねたため
- ・子どもに体験させたかったから

<問30で1~3に回答した方にお伺いします。>

問32：どんな活動をしましたか。（□は当てはまるものすべて）（n=97）

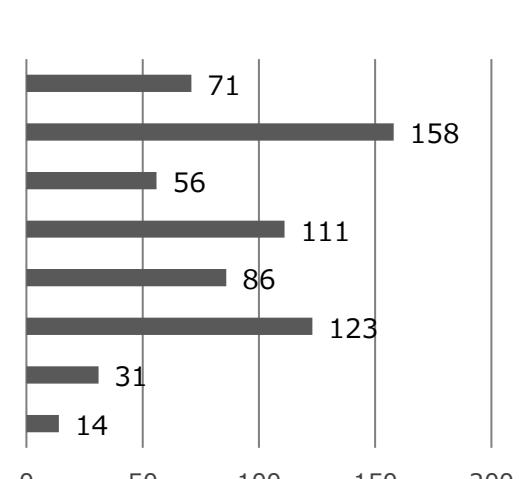
選択肢	回答数	割合
1)清掃	71	73.2%
2)除草、草むしり	74	76.3%
3)花壇づくり	20	20.6%
4)木の剪定	10	10.3%
5)施設点検	6	6.2%
6)その他	0	0%
回答者数	97	
回答数	181	



<公園でのボランティア団体について>

問33：公園のボランティア活動がどんな条件だったら参加しやすいですか。また、参加者を増やすために有効だと思うことを以下の中から選んでください。（□は2つまで）（n=353）

選択肢	回答数	割合
1)活動が土日や祝日に開催されること	71	10.9%
2)活動時間が短いこと	158	24.3%
3)小さい子どもと一緒に参加できること	56	8.6%
4)イベントやお祭りと一緒に実施	111	17.1%
5)活動の対価（おかしやジュースなど）がある	86	13.2%
6)活動に必要な道具や備品がそろっている	123	18.9%
7)ボランティア証明書がもらえること	31	4.8%
8)その他	14	2.2%
回答者数	352	
回答数計	650	

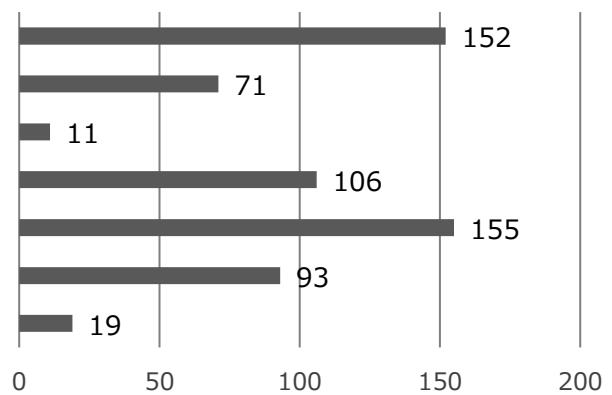


その他：

- ・ボランティア活動がどんな内容で、どのような成果を目指しているかを広く知られるようにする
- ・参加者の都合に合わせて、自由に参加できるようにする 特に活動時間を柔軟にする
- ・ラジオ体操など健康維持活動と連動させて、高齢者や地域住民が参加しやすい環境を作る
- ・事前の名簿記入などの手続きを簡略化し、気軽に参加できる環境を整える
- ・誘ってもらえれば参加したい
- ・他のボランティアでいっぱいいっぱい ・参加したいと思わない

問34：あなたが地域のボランティア活動に参加するとなったら、連絡手段として望ましいものは何ですか。
(□は2つまで) (n=353)

選択肢	回答数	割合
1)町内会等の回覧板	152	43.1%
2)町内の掲示板	71	20.1%
3)電話	11	3.1%
4)ホームページ	106	30.0%
5)LINE等のメッセージアプリ	155	43.9%
6)SNS	93	26.3%
7)その他	19	5.4%
回答者数	353	
回答数計	607	

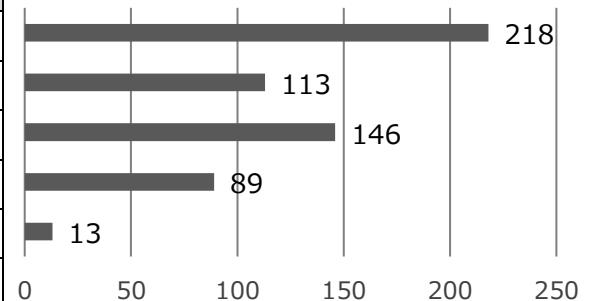


その他：

- ・新聞
- ・ラジオ
- ・メール
- ・市政だより
- ・学校経由での連絡
- ・友人からの誘い
- ・活動日を決めておいて連絡がなくても参加できるようにする

問35：住まいの近くの公園の維持管理を行うとき、どんな人たちと一緒に活動したらよいと思いますか。(□は2つまで) (n=353)

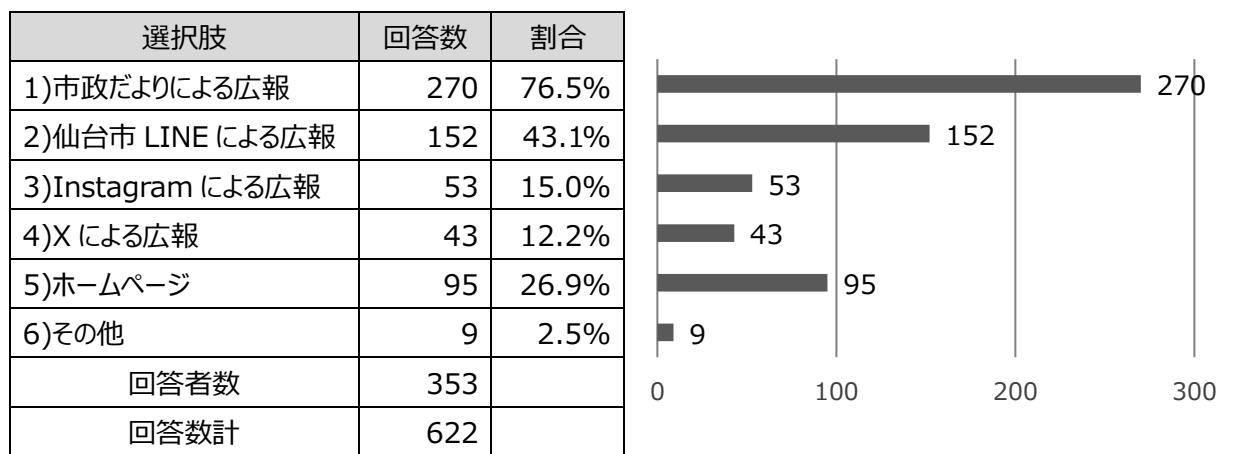
選択肢	回答数	割合
1)町内会	218	61.8%
2)公園をよく利用する保育園・幼稚園	113	32.0%
3)近隣の小中学校	146	41.4%
4)地元企業	89	25.2%
5)その他	13	3.7%
回答者数	353	
回答数計	579	



その他：

- ・児童館
- ・子ども会
- ・公園をよく利用する人
- ・お友達の親同士
- ・近隣の若者
- ・近隣の住民をグループ交代制する
- ・強制しない参加募集
- ・近所に関わらずボランティア有志
- ・わからない

問36：仙台市が公園ボランティアの団体や活動内容を紹介する情報発信の手法として有効だと思うものは何ですか。（□は2つまで）（n=353）

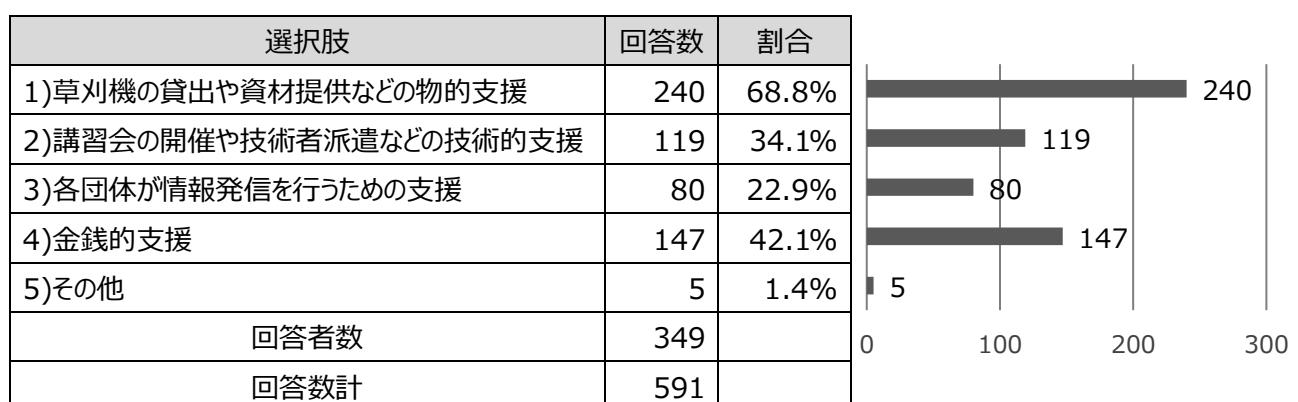


その他：

- ・町内回覧板
- ・町内の掲示板
- ・テレビ
- ・新聞
- ・ラジオ
- ・せんだい百社通信

問37：仙台市では公園ボランティアの方々が活動しやすい環境を整えることで、市民協働による公園維持管理を推進し、地域の皆さんと一緒に良い公園づくりを行っていきたいと考えております。

公園ボランティアに対する仙台市の支援として、どんな取り組みを充実させるとよいと思いますか。（□は2つまで）（n=353）



その他：

- ・活動後に参加者同士がコミュニケーションをとれる時間を持つ
- ・気軽に参加できる仕組みづくり
- ・お弁当の配給支援

問38：その他「みどり」に関するご意見・ご要望などがあれば、自由にご記入してください。
 (自由記述) (n=353)

	内容	件数
1	公園について	25
2	街路樹について	28
3	緑地保全について	15
4	都市緑化について	8
5	市民協働によるみどりの取組みについて	27
6	みどりの普及啓発について	33
7	みどりの機能について	8
8	仙台市のみどりの印象について	6
9	その他意見、個別の意見・要望	28
回答者数		161
合計		178

【公園について】

- 市内の名勝地や中心部はきちんと管理や整備がされているが、郊外の公園は雑草が伸び放題で遊べない状況。草刈りの頻度を増やす等検討してほしい。
- 住まいの近くに公園がなく、こどもたちの遊び場がなくてかわいそうに感じている。
- 仙台に転入し、公園にいる子どもの数が少ないと驚いた。公園内の除草や遊具の更新など、少しづつ整備していくべき方向に変わらなければいけない。
- 今年は猛暑で公園に行く機会が少なくなってしまった。公園内に日よけになるような場所や涼める水場があるとよい。
- かつては、休日になると公園にこどもや高齢者が集まり、自然な交流が生まれていた。しかし最近では、住宅地の公園でもこどもたちの姿が見られなくなり、外で遊び楽しさを知ってほしいと思う。それが難しい時代になっていると感じている。

【街路樹について】

- 仙台は街路樹が多いので、夏には日陰になり今後温暖化が進む中でとても良いことだと思う。手入れなど大変だと思うが、今後も増やしてほしい。
- 仙台市内にある街路樹は、伐採せずに大切に育ててほしい。
- 仙台は街路樹が綺麗でとても良いが、伸びすぎた枝や草によって、信号や対向車が見えづらくなり、事故につながる恐れを感じたことがある。剪定や除草は早め早めに計画してほしい。
- 銀杏の木をなんとかしてほしい。

- ・近年市街地の街路樹が伐採され、切り株がそのままの状態になっていることがあるが、何とかしてほしい。また、街路樹を植える際は、大きく成長する木ではなく背の低い種類にするなど、いろいろな角度から見て適した樹木を選んでほしい。
- ・郊外住宅地の街路樹が大木化し、根によって歩道が盛り上がるなどの影響が出ており、多くの人々の歩行に支障が生じている。新たな緑化も重要だが、不都合が生じている既存のみどりに予算をつけ、街路樹整備を行ってほしい。

【緑地保全について】

- ・「みどり」に関する取組みは増やすより管理や保全が大切だと思う。
- ・森林を伐採してソーラーパネルを設置することに疑念を抱いている。みどりを守るために市で条件などは出せないのでしょうか。
- ・最近、クマが頻繁に出没している。宅地造成のために木を切り倒し、山を削っていることも要因の一つだと思う。人間の都合もあるが、なんとかできないのだろうか。
- ・「みどり」をいう言葉は多様な意味をもつ。公園整備、街路樹、市街地の緑化を推進するとともに、郊外の既存の森林・緑を保全し健全に存続・保有していくことにも尽力してほしい。
- ・仙台の街並みがとても好き。特に新緑の季節には街の緑がキラキラして癒される。管理は大変だと思うが何としてでも（クラウドファンディングをしてでも）「杜の都」を守っていきたい。

【都市緑化について】

- ・オフィスビルやファッショビルなど的人が集まる場所周辺にもっと植物を増やすようにすると良いと思う。景観が良く、日陰になる所があると暑い季節とても良い。SNS 映えし若者にもウケる。高齢者も許容しやすい。
- ・仙台駅西口が閑散としている。杜の都仙台らしく、西口を緑地化ゾーンにしたらインパクトがあるのではないか。
- ・3~40 年前は戸建てが多かったが、現在はマンションと駐車場ばかりになり、各戸の庭木がどんどん減っている。個人に対する規制は難しいと思うが、マンションに対する規制（緑地スペースの設置、エネルギー等）は必要だと思う。

【市民協働によるみどりの取組みについて】

- ・町内会の清掃活動に参加したことはあるが、公園ボランティアなるものがあるとは知らなかった。もっと「広く広報」すれば、参加者が増えるのではないか。
- ・公園ボランティアの人数の拡大が増々必要になる。ボランティア確保のための PR、情報発信の拡充を求めたい。

- ・こどもやその親が公園の草刈りを手伝える機会があれば子供たちも「公園を大切に使おう」という気持ちが芽生え、雑草により公園で遊べない期間も減るのではないかと思う。子供たちが身近な公園での整備や、木々を大切にしている大人たちの姿を見て、学ぶことは多いと思う。
- ・某公園愛護協会の会長をしているが、中高大の若者の参加を促していきたい。自分が住んでいる地域を好きになる若者を育成していきたい。
- ・小学生のころ公園でよく遊んでいたが、「公園愛護協力会」の皆様のおかげで安全に管理された公園で遊べていたのだと初めて知った。
- ・町内の市民センターが情報ステーションになると活動しやすくなるのではないか。
- ・子ども会や町内会に参加する人たちが減ってきてるので、地域でのボランティアはとても維持することは難しいと思う。ある種の全員を巻き込んだ形をとることが必要。学校での授業や企業での全員参加などが必要なのではないか。

【みどりの普及啓発について】

- ・杜の都と言われ緑が多い印象はあるが、具体的な取り組みについてはあまり知られていない。広報活動をしていても興味がなければ情報が入ってこないので、多くの仙台市民が参加するようなイベントで広報する等の工夫が必要。小中学生などこどもたちに伝える機会を増やすのもよい。
- ・市民に知ってもらうことが大事だと思うので、情報の発信が重要。そのために市民参加型のイベントがあるとよい。
- ・2023年の都市緑化仙台フェアはとても良かった。お花や草花の配置など素敵だった。また同じような催し物があることを期待している。
- ・生き物観察会や花壇作りイベントなど、こども達が未来も緑に関心を持つ機会が増えるとよい。
- ・独身や子どもがない家庭はそもそも近所の公園には行かず、地域との交流もないので、まずは仙台市中心部(定禅寺通りなど)を中心に活動を広めていけたらいいと思う。ジョジョやハイキューなどのコラボがあると、若い人も参加しやすい。
- ・家庭でもみどりを育てることができるアイテム（土、木、種など）の援助をしてほしい。
- ・園芸センターのような、花を見て食事やお茶が楽しめる施設がたくさんあるとよい。

【みどりの機能について】

- ・街路樹の木陰はヒートアイランド対策としても有効。
- ・「グリーンインフラ」という言葉は一般的にあまり知られていない。もっとアピールしてほしい。
- ・自分の幼少期と比べると、カタツムリや蝶、オニヤンマなど虫を見かけなくなった。多様な生き物が生息しやすい環境づくりをしてほしい。

【仙台市のみどりの印象について】

- ・仙台市に住んでいる時は、無頓着で気がつかなかった「みどり」のありがたさ。他県へ移住し、どれだけ仙台が緑にあふれた街だったことを知った。
- ・勾当台公園がきれいになりイベントも戻ってきてうれしい。通勤時、木々のセミの大合唱がなんとも良い。みどりの美しい仙台が大好き。

【その他意見、個別の意見・要望】

- ・市の中心部にみどりに関する施策が偏りがちだが、全域に細かい目配りが必要。
- ・以前緑化フェア跡地でやっていた広瀬川のイベントがとても良かった。また開催してほしい。
- ・小学校の校庭にみどりを増やしてほしい。
- ・市役所前の噴水に涼を感じていた。各所に噴水があるとよい。
- ・宅地の庭においても、高齢化等により庭木の手入れができなくなっている人が増えている。民生委員と連携し、宅地の庭を整えるボランティアがあると、お住まいの方は明るい気持ちで生活でき、景観も良くなると思う。